

もっと気軽に気楽にスーパービジョンを実践するために
～明日から現場で活かせる「援助者への援助」という視点～

【研修】スーパービジョンの基礎を学ぶ。現場でのスーパービジョンをしていくために何をなぜどのようにしたらいいのかを考える。知るだけでなく「する」ことを目指して。

講師 社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会
横浜市中山地域ケアプラザ
所長 田中 志乃 氏

- 「スーパービジョン」とは何か
- 人を「援助」することの意味
- スーパービジョン体験

【講師紹介】

神奈川県社会福祉協議会のスーパービジョン育成研修 1 期生としてその後も育成研修に関わらせてもらい、サポーター型スーパービジョンを現場で実践をしながら学び続けてきました。

現在は、社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 横浜市中山地域ケアプラザ所長をしており、ケアマネジャーも兼務。パートスタッフを含めて60人以上の職員・スタッフの管理・教育・支持を行っています。

社会福祉関係の仕事を35年以上続けてきましたが、時代の変化に伴い、社会福祉の仕事の意味が以前にもまして薄れているような気がして、現場での職員・スタッフがやりがいをもって仕事ができるようにするには、援助をしていくには、ということを日々考えさせられます。

現場で働く者として皆さんと一緒に学ばせていただければと思います。